

第17期 第18回常任理事会議事録

日時 昭和49年4月15日(月) 10.00~13.00

場所 気象庁海洋気象部会議室

出席者 磯野, 小平, 中山, 竹内, 河村, 駒林, 丸山,
神山, 大井, 川村, 二宮, 北川各常任理事

報告

〔庶務〕

- 3月28日, 宮崎選挙管理委員長から第10期学術会議会員候補者として, 神山恵三, 高橋浩一郎, 三宅泰雄の3氏の推薦があったと報告がきた。(本日の議題とする。)
- 4月8日菊地勝弘会員に日本気象学会賞, 三宅泰雄会員に藤原賞贈呈が決定したことを通知した。
- 常任理事窪田正八の後任に竹内清彦理事が選任された。

〔天気〕 3月号は, 総会提出議題を載せるため発行がおくれ4月23, 4日頃になる見込み。

〔ノート〕 既刊号に対する感想と意見, 今後の希望などについてアンケートをする。

〔南極〕 春季大会最終日の終了後に Porex のインフォーマルミーチングを行なう。

〔講演企画〕 春季大会でのシンポジウムは取り止めた。予稿集は領布価800円とし550部印刷する。

〔学術会議〕 4月24日~26日総会が開催される。その他最近の状況について報告

〔外国〕 Selected Papers は, 印刷費の高騰と, 印刷業者から印刷費を早期に支払いを要求され, 経理が苦しくなったので, やむを得ず26号から毎号1,200円とする。

議題

- 総会準備について

(1) 理事長あいさつ

学会の経理と会費値上げ, GARP, 諸学会との交流等を入れる。

(2) 事業経過報告(案)

原案を一部修正し了承

(3) 事業計画(案)

(4) 予算書(案) } 会計理事が作成し, 全国理事会
(5) 決算書 } までに各理事に配付して検討し
てもらう。

(6) 提出議題

会費値上げのための定款の一部改正と, 中部支部設置のための細則の一部改正の2件とし, 会費滞納者と, 理事会で退会したものとみなす議題は民法上の問題点もあるので慎重を期して今度の総会には提案を取り止めることにする。

(7) 委任状のとりまとめ

定款の改正は, 全会員の3/4の賛成がないと成立しないので, 委任状提出依頼を通常会員全員に発送し, この中で会員の資格についての議題提出取り止めも通知する。

2. 学会推薦の学術会議会員候補者について
選挙管理委員長に3名の候補者を2名にしぼってもらうよう依頼する。選挙する場合には候補者の所信を添えることにする。

3. 気象学研究, 調査機関の拡充および新設についての要望書について

神山, 川村理事が文案を改める
次回の理事会で更に検討する。

〔承認事項〕 久保田明ほか24名の入会を承認

定款改正に関する民法

今度の総会で定款改正の手續きが議論されましたが民法第38条には次のとおり規定されています。

民法第38条 社団法人ノ定款ハ総社員ノ四分ノ三以上ノ同意アルトキニ限り之ヲ変更スルコトヲ得但定款ニ別

段ノ定アルトキハ此限ニ在ラス

定款ノ変更ハ主務官庁ノ認可ヲ受クルニ非サレハ其効力ヲ生セス